

第22回 関東学院大学 建築・環境学部 建築・環境学科  
建築展 23/24 「うつるもの」

関東学院大学（本部：横浜市金沢区 学長：小山巖也）は、2024年3月13日（水）から18日（月）の6日間、横浜赤レンガ倉庫1号館において「建築展」を開催します。

横浜赤レンガ倉庫1号館 2F スペース 2024年3月13日[水] - 18日[月] 10:00~19:00  
最終日のみ 17:00 まで  
入場無料

「建築展」は関東学院大学 建築・環境学部の学生による展示会です。会場を現在の横浜赤レンガ倉庫とする以前から通算すると、本年度で60回目の開催となります。学部1年から大学院までの学生たちが制作した作品、および教育・研究活動を一堂に集め、広く一般の皆様にご覧いただけます。

会場となる横浜赤レンガ倉庫は、歴史的遺構を現代的な用途に利用できるよう改修した公共施設であり、過去から現在・未来へ持続する「時間」と、我々を取りまく全ての「環境」という2つの視点を特色としています。

主催：関東学院大学 建築・環境学部 建築・環境学科

共催：関東学院大学 燦葉会 燦建会

横浜赤レンガ倉庫1号館

（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）

協賛：



企画

開催期間内 常設ワークショップ  
「いろどる」  
3月15日(金) くっちゃべ  
13:00~17:00 powered by Pechakucha

3月16日(土) ゲスト講演会  
13:30~ 長谷川 逸子 氏

3月17日(日) パーティカル・レビュー  
13:00~17:30

時間とともに変化していく模型を楽しみ、来場者が想像する街をうつし、一つの作品を作り上げます。

様々なジャンルで活躍中のクリエイターが、1枚当たり20秒のスライドを20枚使って、自由にプレゼンテーションを行います。

ゲストプレゼンター

- ・池田 真優(デジタルアーティスト)・木上 奈都子 (KiNaKo)・sako/sara(アートクリエイター)
- ・西田 司(オンデザインパートナーズ)・野口 理沙子、一瀬 健人(イスナデザイン)
- ・山本 陽一 (山本陽一建築設計事務所)・kerocchi(コラージュアーティスト)

「建築家 菊竹清訓、篠原一男」

※関東学院大学 横浜・関内キャンパスにて開催

赤レンガ倉庫(建築展会場)ではプロジェクターによるライブ中継を行います。

学部1年から大学院生までの優秀作品を集めて開催する全学年講評会です。



取材等に関するお問合せ先

関東学院大学 広報課 伊波 裕美子

TEL : 045-786-7049

FAX : 045-786-7862

[kouhou@kanto-gakuin.ac.jp](mailto:kouhou@kanto-gakuin.ac.jp)

関東学院大学 概要

1884年横浜・山手に米国人宣教師が創立した横浜バプテスト神学校が源流。1949年の学制改革により関東学院大学となる。現在では、国際文化、社会、法、経済、経営、理工、建築・環境、人間共生、教育、栄養、看護の11学部を設置する総合大学。

学生数 11,152名(2023年5月現在) 学長 小山 巖也(こやま・よしなり)

